

自転車・歩行者のみならず！

転落事故に要注意！！



1月20日に、令和2年最初の交通死亡事故が発生しました。

夕方の暗い時間帯に、高齢者が運転する自転車が用水に転落したという事故です。

岡山県内では過去5年間で、用水等への転落による交通死亡事故が36件も発生しています。

歩行者についても自転車同様、用水等への転落により亡くなる事案が発生しています。

岡山県内には、ガードレールや溝蓋の設置されていない側溝や用水が数多く存在しており、全国と比較しても、用水等への転落事故の危険性が高く、注意が必要です！！



《2019年中の自転車の転落による交通死亡事故発生状況》

	月日	曜日	発生時間	転落場所	車種	当事者		発生地
1	1月16日	(水)	5:40	用水	自転車	75歳	女性	岡山市中区
2	2月9日	(土)	17:20	川	自転車	51歳	女性	岡山市東区
3	3月3日	(日)	11:05	用水	自転車	58歳	男性	倉敷市
4	11月15日	(金)	19:00	側溝	自転車	59歳	男性	高梁市
5	11月17日	(日)	18:40	用水	自転車	71歳	女性	岡山市東区
6	12月23日	(月)	17:48	用水	自転車	73歳	男性	倉敷市

転落事故の特徴 ① 昼間の時間が短い時期(11月～3月)に発生しやすい
 ② 早朝・夕暮れに発生しやすい



1 お酒を飲んだら
自転車には乗らない！

2 重い荷物や大きい荷物をカゴに載せない！！

3 蓋のない用水路の近くは要注意！
自転車は押して歩く！
なるべく近づかない！！

4 夜間・薄暮時は特に注意！
早めのライト点灯！
夜光反射材の着用！